

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	簡易点検
事務事業名	健康都市づくり関連事業(美原区)	シート番号	A 一般事務事業
担当部署名	美原区役所 局 美原保健福祉総合センター 部 美原保健センター 課	評価責任者(課長名)	池田

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け	
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無	
	2	事業開始年度	平成 9 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	健康増進法				
	4	関連計画	堺市健康増進計画				
5	事業実施の経緯	老人保健法の制定後、市民の健康への関心を高めるためのイベントとして「保健所まつり」を実施してきた。平成8年支所行政への移行に伴い、各区におかれた保健所(現 保健センター)が、市民の健康づくりの拠点としての役割を担っている。平成9年の「健康都市堺」宣言、平成14年に健康増進計画の策定があり、ますます、健康づくりを推進する機運が高まっている。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	市民の自発的な健康づくり意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸を目指す。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	各区で実施している区民まつりと同時開催とする。 体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施する。 さまざまな年齢層に関心を持っていただくために、子ども向けのブースなども工夫して実施する。 また、市民の健康関連自主活動グループなどの協力をいただくことで、市民目線で実施することを心がけている。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				
		美原区域健康のつどい実行委員会				

Ⅲ. 投入量

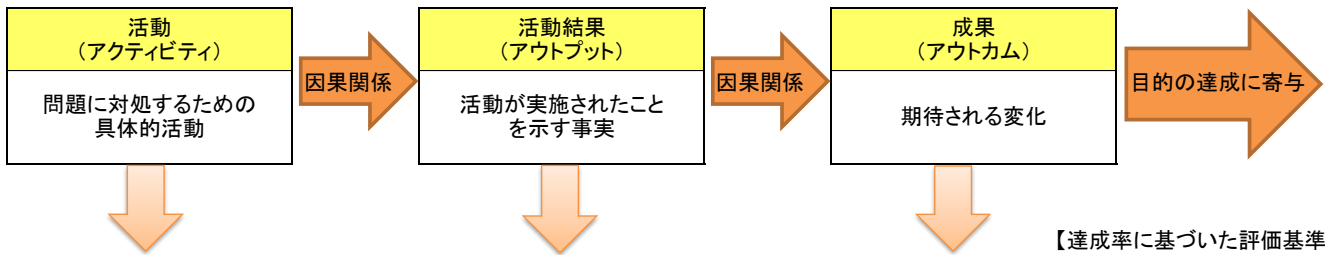
	項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	650	649	649	650	
	主な事業費内訳	負担金	千円	650	649	649	650
			千円				
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他(堺市民健康生きがいつくり基金)	千円	600	600	600	600
	一般財源	千円	50	49	49	50	
12	人件費 (b)	千円	2,460	2,460	2,460	2,430	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	3,110	3,109	3,109	3,080	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業(美原区)	シート番号	217-16
-------	------------------	-------	--------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	健康のつどい実行委員会に所属する8団体(医師会、歯科医師会、薬剤師会、健康づくり食生活改善推進協議会、断酒会、健康づくり推進委員会、美原看護専門学校、基幹型包括支援センター)がそれぞれ特色を生かしたコーナーを開催し、また美原区民まつりとの同時開催とすることにより目標値3,500人を約16%上回る4076人の参加者を達成し、多くの市民に健康関連の情報提供を行い健康づくり意識を育成した。						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		健康のつどいの参加人数	人	目標値	3,500	3,500	3,500	3,500
			実績値	4,048	4,076	4,076	4,076	
			達成率	116%	116%	116%	116%	
			評価	良い	良い	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		健康のつどい各コーナー参加者の延べ人数					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		健康のつどいの参加人数	人	目標値	3,500	3,500	3,500	
			実績値	4,048	4,076	4,076	4,076	
			達成率	116%	116%	116%	116%	
			評価	良い	良い	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		健康のつどい各コーナー参加者の延べ人数					

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	QOL(生活の質)の向上のために健康は不可欠であり、そのための検診受診や生活習慣病の予防のため体力づくりや食生活の改善の動機づけの場として目標を達成している。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。